

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 五万石藤まつり第24回将棋まつりに藤井聡太四段が参加

今年の岡崎将棋まつりは、5月7日(日)、ゴールデンウィークの最終日に開催されました。日程は少し遅くなりましたが、内容的にはほとんど昨年同様でした。

東海普及連合会は、将棋大会、指導対局、懸賞詰将棋を担当するのですが、今年の特徴は何とんでも負けない藤井聡太四段の参加です。

将棋大会の方は、午前9時受付を少し早めて開始しましたが、大会開始30分前の9時30分に定員いっぱいとなり受付締め切りとなりました。その後も約20名の参加希望者がいましたが、対局場所のスペースがないという物理的理由でお断りせざるを得ませんでした。やむを得ないこととは言え、わざわざ来場された方にお断りするのには、毎年担当者泣かせの大会です。聞くところによりますと、藤井効果で、席上対局の事前申し込みは例年の2倍から3倍に増え、また、いつもはゆうゆう入れるトークショーに入場希望者が殺到して長蛇の列ができたなど。



将棋大会は一般A級～D級が219名、こども高学年及び低学年が166名、合計参加者は385名に達しました。プロ棋士による指導対局は72名、懸賞詰将棋は申し込み用紙すべての200名で、トークショーと併せて前半は大変な状況でした。

また、公開対局は、室田伊緒女流二段VS室谷由紀女流二段、豊島将之八段VS藤井聡太四段、佐藤天彦名人VS郷田真隆九段という三本立ての豪華版でした。注目の豊島VS藤井戦は92手で後手番豊島八段が先輩の貫録を示しました。

	優勝	準優勝	第三位
A級(三段以上) 45名	中島 灯希 (美濃加茂市)	大村 和隆 (名古屋市天白区)	磯谷 祐維 (各務原市)
B級(初・二段) 63名	伊覇 逞 (名古屋市北区)	乳井 謙太 (豊橋市)	田口 晃士 (名古屋市緑区)
C級(1～3級) 51名	山口 稀良莉 (岐阜市)	森田 博之 (豊田市)	斉田 賢治 (名古屋市中川区)
D級(4級以下) 57名	野村 憲二 (名古屋市守山区)	藤原 進 (春日井市)	星野 公三 (豊橋市)
高学年 94名	大西 佑哉 (伊勢市・4年)	神谷 拓摩 (半田市・6年)	住吉 治志 (多治見市・5年)
低学年 72名	柴田 侑駕 (岡崎市・3年)	安永 悠太 (みよし市・3年)	大草 歩睦 (名古屋市千種区・2年)

2 ねんりんピック名古屋市代表に 谷口稔さん、竹内昊平さん、若井喜也さん

本年秋に秋田県で開催されるねんりんピックの名古屋市代表を決める予選大会が、5月20日(土)名古屋市昭和区の名古屋市高齢者就業支援センターにて開催されました。

いつも参加者を増やそうと県支部連合会で取り組んでいます。将棋を親しむ高齢者は市内の福祉会館及び栄将棋教室でも非常に多いのに、代表を決める大会への参加となるとどうしても棋力に自信のある限られた方の参加になってしまいます。また、代表は健康に異常のないこと、かなりの額の参加費の負担などが足かせになっているのかもしれない。

さて、今年参加者は10名で、決勝戦は、ともに緑区在住の谷口稔さんと竹内昊平さんの対戦となり、谷口さんが接戦で竹内さんに勝って優勝しました。なお、ねんりんピックあきた大会の代表は、この二人に加え第三位となった若井喜也さんになりました。代表選手の皆さんの活躍を心から期待しております。

また、参加者は東海普及連合会事務局長の中山則男六段の指導対局が受けられました。

3 潮風薫る町 見ごたえのある熱戦

去る5月28日(日)に第29回蒲郡ふれあい将棋名人戦が美しい三河湾に面した蒲郡市三谷公民館にて開催されました。この日は三河湾に浮かぶ島々や半島がくっきりと見え、潮風が頬に伝わるととても爽やかな一日でした。

毎回、決勝トーナメントにはいりますと、穏やかな顔が気合の入った表情に一変します。盤面を凝視する姿勢は見ごたえのあるものです。対局後に検討が行われることがありますが勝者と敗者とでは目に見えて違いが判ります。第三者はなんと気楽なものでしょう。

ところで、大会の最後を締めくくるのは表彰式です。入賞者の記念撮影もさせていただくのですが、皆さんの笑顔は格別で主催者側としては圧巻です。

次の皆さんが入賞されました。



蒲郡支部 棋道指導員小田賢一

	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
Aクラス 16名	川合 秀知 (岡崎市)	富増 将斗 (名張市)	三輪 宏治 (幸田町)	河合 康児 (幸田町)
Bクラス 9名	稲本 勝 (豊川市)	松岡 祐貴 (幸田町)	山本 利勝 (蒲郡市)	浅井 良一 (蒲郡市)
Cクラス 11名	大村 征也 (蒲郡市)	藤井 翔一朗 (幸田町)	水山 健一 (蒲郡市)	梅田 涼汰 (蒲郡市)

4 第75期将棋名人戦全国一斉解説会-第3局は稲葉陽八段が勝利

今年も将棋名人戦第3局解説会が連休の合間の5月2日(火)に愛旅連ビルにて開催されました。これは主催紙である毎日新聞社及び朝日新聞社、そして日本将棋連盟の企画で毎年全国一斉に開催されるものです。愛知県には王位戦リーグで活躍中の阿部隆八段が派遣されました。

午後1時からの阿部八段による指導対局には、6名のファンが挑戦しました。(なお、阿

部八段の指導対局は3日(祝・水)にも栄将棋教室で行われ、5名が挑戦しました。)

解説会は平日のため、進行が早いと仕事帰りのファンが間に合わないのではと心配していました。ところが、第3局はなかなかの熱戦となり116手で後手番稲葉陽八段が勝ち対戦成績を2勝1敗とリードしました。

なお、参加者は23名と名人戦の解説会にしては少なすぎると受け止めていますが、やはり2日目が土曜日に設定されるなどの検討が必要ではないでしょうか？

5 アマ竜王戦愛知県代表に稲葉聡さんと水谷創さん

第30回アマチュア竜王戦愛知県予選及び読売杯争奪将棋大会が、5月21日(日)名古屋港湾会館にて開催されました。今回の参加者は154名にとどまり、昨年から約50名減少しました。

そのうち竜王戦は56名の参加で全国大会代表の2枠を競って熱戦が戦われました。それぞれの決勝戦は、稲葉聡さんVS緒方惟月さん、水谷創さんVS井上輝彦さんの対戦となり、稲葉さんと水谷さんが代表の座を獲得しました。残念ながら決勝で敗れた緒方さんは小学校6年生です。

代表のお二人の6月下旬に東京都で開催される全国大会での活躍を心から期待しております。

	優勝	準優勝	第三位
アマ竜王 56名	稲葉 聡 (名古屋市守山区)	緒方 惟月 (弥富市)	
	水谷 創 (名古屋市千種区)	井上 輝彦 (瀬戸市)	
A級 20名	戸松 克彦 (弥富市)	北村 康晴 (名古屋市中村区)	加藤 幸勝 (豊川市)
B級 24名	畑 幸佑 (犬山市)	森田 修司 (刈谷市)	長井 克明 (名古屋市熱田区)
C級 35名	奥村 拓真 (東郷町)	立石 勇 (名古屋市港区)	野々山 直毅 (春日井市)
D級 19名	小林 龍之介 (名古屋市名東区)	柳 直大 (名古屋市天白区)	伊藤 小太郎 (江南市)

6 市長杯第12回名古屋小・中学生将棋大会

今年は5月14日(日)「名東区民まつり」で、まつりに合わせ将棋大会を開催しております。区内4会場の一つである(学)東邦学園でイベントが開催されました。今回は前日の雨も上がり大会日和となりました。

9時30分の受付時間前には愛知・岐阜・三重県からの参加者はその家族と共ぞくぞくとご来場されましたので、今回も時間を繰り上げ9時10分受付開始。

参加者は受付後、初心者部はそのまま会場へ、低学年の部・高学年の部・中学生の部の3クラスは引いたくじ番席へ、開会式の間友人とウォーミングアップ対局や談笑で熱気に包まれた雰囲気の中、開会式を始めました。

主催者挨拶に、今話題の藤井聡太四段の17連勝や小学2年のときに低学年の部で優勝し



た話をまじえ将棋の基本「三手の読み」から良い手を発見し下さいと挨拶。来賓の愛知県支部連合会理事・鬼頭棋道師範・審判長の挨拶、谷口将棋指導員からルール説明のあと、審判長の合図で一斉に熱い戦いがはじまりました。

今回も、初心者クラスは初参加者が多数あり、覚えた戦法で挑戦していました。前回の初心者クラスから低学年の部へと棋力の向上を得てクラスを替へて多数参加してくれました。付き添いの家族は心配そうに遠くから我が子の対局を見守っている様子、結果が気になりますよね。初心者に加え低学年の部も時間を気にせず指して欲しいと対局時計はなしとしました。又、初心者はスイス式対局とし、低学年以上は予選リーグ戦対局・午後からは本戦トーナメント式としました。高学年の部・中学生の部は時間を上手に使い練磨した成果をじっくりと指している模様です。

11時、お招きしたプロ棋士・神崎健二八段・NHK将棋フォーカス解説者であり売出し中の実力者、船江恒平六段が来訪され対局中断してご挨拶を頂きました。

早めの昼食後、両先生は指導対局に入り、鬼頭師範・谷口将棋指導員も加わり多くの参加者に指導対局を実施致しました。感想戦ではプロの先生からワンポイントの助言を頂き、良い経験と将棋の楽しさを体験したものと思います。プロ棋士・棋道師範・将棋指導員との対局後、認定された級位証で自分の棋力が判り今後の励みになった事と思います。

各クラス順調に推移し、熱闘の結果入賞者も決定、無事に表彰式を終えて熱く楽しい戦いの1日が幕を閉じました。

名古屋と金クラブ支部 棋道指導員 後藤克義

	優勝	準優勝	第三位
中学生の部 30名	浦野 航 (緑区・1年)	荒木 開 (一宮市・1年)	宮堂 力旗 (岐阜県養老町・2年)
高学年の部 66名	杉浦 悠斗 (安城市・6年)	三浦 光葵 (小牧市・5年・と金)	野村 權 (守山区・4年・と金)
低学年の部 36名	安永 悠太 (みよし市・3年)	富士田 光志 (安城市・2年)	加藤 慎人 (尾張旭市・3年)
初心者の部 45名	加藤 大幹 (瀬戸市・6年)	岡 紘旦 (名東区・4年・と金)	金澤美希 (岡崎市・2年)

7 上羽憲男さん（棋道指導員・前名古屋棋歩支部支部長）が死去

名古屋市緑区を中心に将棋の普及に大きな貢献をされた棋道指導員の上羽憲男さんが5月18日に亡くなりました。上羽さんは将棋の棋力も相当な方で、ねんりんピックの名古屋市代表として全国大会に何度も参加されました。その一方で在住の緑区で将棋の普及に努められ、緑区は名古屋市内でも将棋普及の先進区になっています。相当な回数の手術を乗り越え、最後まで将棋の普及に献身的努力をいただいた上羽さんに心から敬意を表します。

なお、20日の通夜式、21日の葬儀には多くの将棋関係者が弔問し、見送りをしました。また、公益社団法人日本将棋連盟からは、佐藤康光会長名で上羽さんの死を悼み弔電が届きました。

私たちは上羽さんの遺志を継承して将棋普及を進めるとともに、上羽さんのご冥福をお祈りします。

8 第13回文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会

- (1) と き 平成29年6月11日(日) 小学生の部 AM9:30～受付 AM10:00対局開始
中学生の部 PM0:30～受付 PM1:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室

- (3) クラス ①小・中学校将棋団体戦愛知県大会
愛知県内の同一小・中学校の3名1組
②小学生将棋団体交流戦
愛知県内の小学生の3名1組（同一小学校でなくても参加できます）
- (4) 参加費 1チーム1,500円
- (5) 申込方法 はがきに、クラス、学校名、選手名、学年、代表者名と電話番号を記入し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟愛知県支部連合会まで。6月5日(月)必着
- (6) 表彰 第三位までに賞状・賞品
小・中学校将棋団体戦愛知県大会の上位2チームが西日本大会に愛知県代表として参加
- (7) 主催 中日新聞社 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 後援 愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市 名古屋市教育委員会
- (9) 協力 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

9 第2回名城大学杯将棋大会

- (1) と き 平成29年6月18日(日) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス
名古屋市東区矢田南四丁目102番9
- (3) クラス 小学2年生以下、小学3・4年生、小学5・6年生、中学生、高校生
- (4) 定員 300名
- (5) 参加費 500円（参加賞あり）
- (6) 申込方法 はがき、FAX、Eメールに、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を記入し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A FAX 052-253-9442 Eメール shogi_tokai@ybb.ne.jp 日本将棋連盟東海普及連合会「第2回名城大学杯将棋大会」係まで。6月13日(火)必着
- (7) 参加棋士 木村一基八段 杉本昌隆七段 澤田真吾六段 伊奈祐介六段
村田顕弘五段 島本亮五段 牧野光則五段 竹内貴浩四段
室田伊緒女流二段 中澤沙耶女流初段
- (8) 主催 名城大学
- (9) 共催 名城大学スポーツ・文化後援会 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 後援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (11) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

10 第71回アマチュア名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会

- (1) と き 平成29年7月2日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) クラス ①アマチュア名人戦愛知県大会
②中日杯争奪将棋大会
Aクラス（有段者）、Bクラス（1～3級）、Cクラス（4級以下）、
Dクラス（7級以下の小中学生）
- (4) 資格 ①は愛知県在住者、②はどなたでも参加できます。
- (5) 参加費 一般3,000円（2,500円）、大学生2,000円（1,600円）、
女性・高校生1,500円（1,200円）、中学生以下1,000円（800円）
（ ）内は日本将棋連盟支部会員（会員証提示にて）

- (6) 表 彰 ①優勝者2名に全国大会の出場権と四段免状
②成績優秀者に賞状・賞品
- (7) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

11 第17回よいこちビッコ蒲郡将棋名人戦

- (1) と き 平成29年8月6日(日) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 蒲郡市民会館 蒲郡市栄町3-30 電話0533-67-5151 蒲郡駅から徒歩5分
蒲郡駅から徒歩5分
- (3) 資 格 小中学生(保育園、幼稚園児も参加できます)
- (4) 定 員 中学生名人戦
小学生名人戦 Aクラス(4～6年生)、Bクラス(3年生以下)
はさみ将棋名人戦(3年生以下)
各クラス30名、合計120名(先着順)
- (5) 参 加 費 無料
- (6) 表 彰 日本将棋連盟会長賞・蒲郡市教育委員会賞
中日新聞社賞・日本将棋連盟蒲郡支部長賞
各クラス優勝、準優勝、第三位(賞状・盾・副賞)、敢闘賞、参加賞
- (7) 主 催 日本将棋連盟蒲郡支部
- (8) 後 援 中日新聞社・蒲郡市教育委員会
- (9) 問 合 せ 日本将棋連盟蒲郡支部 小田賢一
電話090-6574-6052

12 今後の予定

- 6月11日(日) 第13回文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会
- 6月17日(土) とよたふれあい将棋フェスティバル
- 6月18日(日) 第2回名城大学杯将棋大会
- 7月2日(日) 第71回アマチュア将棋名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会
- 7月30日(日) イオンモール天童杯争奪全国こども将棋王決定戦東海地区大会
- 8月1日(火)～8月4日(金) 夏休み小学生将棋講座
- 8月6日(日) 第17回よいこちビッコ蒲郡将棋名人戦
- 8月21日(月)～23日(水) 栄将棋教室夏休み将棋講座〈Sクラス〉

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp